



校長発信

福山市立湯田小学校
2025年度（令和7年度）
12月10日（水）発行



◇学びの多い2学期が終了します◇

12月に入り時間がとても速く進んでいるように感じます。いよいよ2学期も終わりです。

11月最終週から、インフルエンザが流行り、12月に入ってから学級閉鎖が続いています。今年のインフルエンザは子どもへの影響が大きいです。年末年始にかけ、皆様方もご留意ください。

毎年のことながら、この時期の子ども達の身体や心はとても成長していることに驚きます。日々の授業や学校生活、学校行事を通して目標に向けての自覚、人間関係を構築していくことへの自覚、自分自身の今後に向けての自覚等、一人一人の成長過程の中で、経験や体験が子ども自身に確実に蓄積されているようです。

学校教育は子ども達の「知・徳・体」のバランスを目指し「予想困難な時代をたくましく生きていく力」を育む場でもあり、親から離れて学ぶ小さな社会です。様々な人との出会いや出来事の中で、考え学び、乗り越える力もつけてきていると思います。

私たち大人は、成長していく子どもの陰、陽向となり、子ども達だけでは解決方法が見い出せない時は支えていける存在であればと思っています。

湯田小学校の子ども達のよりよい成長に繋がるよう、ご協力を今後もよろしくお願いいたします。



◇メディアコントロール Week を過ごして◇

☆テレビを見る時間が減った分、本を読む時間が増えたり家族みんなで話をする時間が増えたりしたのでよかった。チャレンジ週間以外でも気をつけたいと思った。【1年保護者】

☆毎日の目標を決めることで、そのことを意識してメディア機器と関り、いつも自分たちがどれだけの時間気づかずにテレビをつけたままの作業をしていたかを家族で気づくことができた。【3年保護者】

☆言われたから仕方なくではなく、自分で「こうしてみよう」と決めれば少し意識するだけでこれまでの習慣を変えられると大人の方にも気づきがあった。特に「食事の時はテレビを消す」については、大人が意識しなければと感じ、今回のチャレンジだけで終わりでなく、家族で続けていきたい。【6年保護者】

メディアに翻弄される自分にならないよう、上手に活用し、使い分けをしていく力を身に付けられるよう、大人も子どもも一緒に考えていきましょう。

PTA 会長の研修レポート
もお読みください。

学校へのご意見等がありましたらお寄せください。子どもたちへのメッセージでも結構です。⇒教頭・校長

切り取り

